

新規実施項目のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、新たに下記の項目が受託可能となりましたのでご案内いたします。
ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

記

■実施日 令和2年5月29日（金）ご依頼分より

■新規実施項目

項目コード	検査項目	検査方法	基準範囲 (単位)	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料	判断料
2450-02	サイロキシン結合グロブリン (TBG)	CLEIA	14~31 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	血液 3.0	X	冷蔵	2~5	130	144 (生Ⅱ)

■受託中止項目

今回の新規受託開始に伴い、下記項目は令和2年5月28日(木)依頼分をもって受託中止とさせていただきます。

総合検査案内頁	項目コード	検査項目	検査方法
31	2027-02	TBG定量	RIA PEG法

詳細については裏面をご参照ください。

●サイロキシン結合グロブリン(TBG)

Non-RIA 法によるサイログロブリン(TBG)の測定を受託開始いたします。

サイロキシン結合グロブリン (Tyroxine Binding Globulin:TBG) は、肝臓で合成分泌される最も重要な甲状腺輸送ホルモン蛋白質です。

TBG は、血中では、サイロキシン (T_4)、トリヨードサイロニン (T_3) の約 70%と結合して存在し、血中半減期は約 5 日といわれています。

TBG 定量の測定は甲状腺機能及び甲状腺ホルモンの作用状態を知るために重要です。従来、主に RIA 法にて測定されていた TBG 定量を、このたび Non-RIA (CLEIA) にて測定開始いたします。

▼ 疾患との関連

甲状腺疾患

▼ 関連する主な検査項目

サイロキシン (T_4)、抗サイログロブリン抗体、抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (抗 TPO 抗体)、トリヨードサイロニン摂取率 (T_3 摂取率)、